



北海道美幌高等学校だより

報徳の風



令和7年6月発行

TEL 0152-73-4136

FAX 0152-73-4137

第91号

ホームページ <http://www.bihoro-high.hokkaido-c.ed.jp/>

日に日に暖くなり、過ごしやすく爽やかな季節になりました。先月、高体連の地域大会があり、最後の大会となった3年生の頑張りともに、結果の報告がありました。また、学校農場では、作物の蒔き付けや定植作業も順調に進み、圃場実習も計画通り進んでおります。

さて、6月は、高体連全道大会、高野連の大会や農業クラブ東北北海道意見発表大会・実績発表大会など行われます。様々な教育活動の中で生徒の活躍や学習に対する取組が充実していくことを期待しています。

1年生は入学して2ヶ月が経過し、5月29日から実施した宿泊研修にてお互い理解し合える仲間づくりや、学年やクラスの団結力を高めることができたこと、また、2年生は中堅学年としての自覚を持った行動がみられたこと、3年生はいよいよ進路実現に向けて動き出したことなどそれぞれが充実した学校生活を送ってくれていることと感じています。これら諸活動に対する保護者や地域の皆様の御協力に改めて感謝申し上げます。

7月は学校祭もあります。1つの目標に対して一致団結し取り組むことで、生徒にとって「グッ」と成長できる時期となります。学校は保護者や地域の皆様と連携して、生徒の成長を支援していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

北海道美幌高等学校長 川添 雅文

宿泊研修に行ってきました

5月29日（木）から31日（土）の3日間、1年生は宿泊研修に行ってきました。生徒達に「漢字1文字で3日間を表してみよう！」と伝えたところ下記のような答えが返ってきました。

「**楽**」 思っていたより楽しかった。自由時間に部屋で色々な話しが出来たし。盛り上がったから。

「**笑**」 たくさん笑うことが出来たから。

「**苦**」 登山も苦しみながら登ったし、野外炊飯で作ったカレーが美味しくなくて苦しみながら食べたから。

「**米**」 野外炊飯の米がとても記憶に残る食感だった。

「**感**」 初めての山登りが思った以上に疲れたが、同時にとても感動したから。

（頂上の景色に）



日程：5月29日(木)～31日(土)

場所：北海道立青少年体験活動支援施設
ネイパル北見

宿泊研修 3日間を通して 1年A組 ○○○○

初日の東京農業大学見学では、模擬授業やキャンパス内見学を通して、自分の中で大学のイメージが少し変わりました。登山では普段しない体験を経験し、友達とコミュニケーションを取ることができ、とても貴重な体験になりました。

2日目の学級討議では、みんな意見を出そうとしていましたが、話している間に路線がずれてしまっていたので、そこは今後、学校生活から意識した方がいいと思いました。コミュニケーションスキルトレーニングでは、普段あまり話さない人とグループを組み、交流することができました。また野外炊飯では、みんなで協力してカレー作り（火起こし、野菜切りなど）をして、友達の意外な特技や性格が見えました。3日目のスポーツレクリエーションでは、チームで作戦を考えたりして仲が深まった気がします。

今回の研修は、友達との交流が多く、目的である、お互いに理解し合える仲間になれたと思います。



宿泊研修 3日間を通して 1年C組 ○○○○○

東京農業大学を見学してから、将来の夢の幅が広がりました。幌岩山を登山した時、自然をいっぱい感じる事ができたし、キノコを見つける事も楽しかったです。みんなとの初めての宿泊研修で少し緊張しましたが、みんな面白くて楽しい仲間でした。

今まで狭い視野で物事を決めていましたが、加藤先生の話聞いてから、考えを改めようと思いました。

美高祭の模擬店での催し物が決まり、みんな美高祭へのワクワクが凄いです。コミュニケーションスキルトレーニングは、想像していたトレーニングと違いましたが、体を使えてとても楽しかったです。そして、野外炊飯に初めて挑戦しましたが、みんなで協力して料理をすることが楽しかったし、みんなで作ったカレーはとても美味しかった。スポーツレクリエーションは、激しく体を動かしたりはしませんでした。心配り斬りをする事など、新感覚のスポーツでとても楽しかったです。

※個人写真は写真部が撮影しました。



現在、美幌高校で現在活動している部活動は、**野球部・弓道部・ソフトテニス部・バドミントン部・スキー部・吹奏楽部・美術部・写真部**の計8部活です。

8部活動以外にも、「**少年団活動から活動しているので高校でも続けたい！**」「**指導者がおり、チームが組める人数が揃っているので高校でも続けたい！**」「**町のサークルで活動しているので高校でも続けたい！**」という声に対しては、部活動の新設は出来ませんが、**高体連・高文連に出場するための「登録」及び「高体連・高文連主催大会への引率」**などを行い、**子ども達の活動を保障する体制を整えています。**

疑問な点や不明な点がありましたら、美幌高校（教頭）までご連絡いただけますよう、よろしくお願いいたします。

ホームページ
(公式)



Instagram
(公式)

